

学校法人 開新学園

令和4年度 開新高等学校評価表

- 1、教育方針
- 「独立・進取・敬愛・奉仕」の建学の精神を継承し、自主独立・互尊協和・誠実勤勉の3綱領を掲げ、一技一能を身に付けた 礼儀正しく、人間性豊かな、心身共にたくましい人材を育成する。
- 2、本年度の教育重点目標
- 魅力ある学校づくり

○ 健全な心身の育成

○ 保護者との連携

○ 地域連携

| 評価項目   |                    | 評価の観点<br>重点目標                                                                                                                                       | 課題と評価                                                                                                                                                                     | 改善点                                                                                                                                                            |
|--------|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大項目    | 小項目                |                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                |
| 学校経営   | 学力の充実・わかりやすい授業     | ・朝からの自学自習や分かりやすい授業を通じて、基礎学力の充実を図る<br>・新教育課程に即した授業・教材・学習内容等の研究<br>・生徒の様々な希望進路に対応できる学力の充実                                                             | ・朝の自学学習は、次第に定着しつつあるとはいえ、クラスによってかなり温度差が見られた<br>・教務システムの導入などによって、新教育課程の評価における対応は比較的スムーズに行う事ができた<br>・生徒の希望する進路を概ね達成する事ができた<br>・安易な進路変更による転学・退学が増加した                          | ・朝の自学学習について、クラスによる取組みの格差を是正する<br>・教務システムを学校の実情に合せて利用しやすく改善していく<br>・家庭との連携を図り、家庭学習の充実を働きかけていく                                                                   |
|        | ICTを活用した教育の研究・実践   | ・今年度新入生から導入したタブレットを使用した授業方法の習熟・研究をすすめていく<br>・ICT機器等を用いた授業方法や教材の研究                                                                                   | ・ICT委員会や教務部を中心にICTに対する啓発活動が積極的に行われ、その結果、各教科においても教材研究が進んだ<br>・電子黒板、タブレットの導入によって、積極的な教材研究がなされた                                                                              | ・今後とも継続的に、解りやすい授業のための教材研究に努めていく<br>・すべての教員が電子黒板、タブレットの使用について慣熟し、活用できるようにスキルアップに努めていく                                                                           |
|        | 時代の流れに即した学校改革      | ・18歳成人開始に伴い、成人として必要な知識・責任・モラル等を3年生を中心に身に付けさせる<br>・新学習指導要領の実施にあたり、学習方法、学習内容、評価について運用上の問題点を洗い出し、対応していく<br>・時代の変化に対応した校則の研究<br>・ICT機器等を用いた職員の事務作業の負担軽減 | ・コロナ禍の最中、学年集会などが難しい中であって、18歳成人への移行に関して、知識や責任についてできる範囲で取り組んだ<br>・教務部を中心に、教務システムの導入・運用を図り、ある程度の成果を得た<br>・女子生徒の制服において、スラックスを導入した<br>・会議、職員間や学校と保護者の連絡等の点において、かなりの定着を見ることができた | ・家庭との連携を図りながら、18歳成人について理解と自覚の涵養を図っていく<br>・今後とも教務システムの改善を継続していく<br>・時代の変化に対応しながら校則についての研究を継続していく<br>・ICT技能の長けた職員の育成                                             |
|        | 進路指導の徹底            | ・多種多様な職業科を有する県内唯一の私立高校として、その特性を生かして生徒の希望する進路の実現に努める<br>・企業見学や外部講師による講演を積極的に行う等、キャリア教育の充実を努め、生徒が早い段階で自らの進路目標を見つける事ができるようにする                          | ・自動車科において、HEVの整備に対応できる実習体制を整備できた<br>・希望する生徒全員の就職を達成できた<br>・土木建築科、機械科において企業人講話が行うことができた<br>・卒業生によるキャリア講話を実施することができた                                                        | ・社会や経済の動向に留意しながら、工業技術者として求められる知識・技能についての情報収集に努め、学科の特色を打ち出していく<br>・安定した進路保障を継続していくために、これまでの進路先の維持・確保とともに、新規開拓に努めていく<br>・卒業生や企業人、有識者等の外部の人材を活用したキャリア教育の推進を継続していく |
| 学力向上   | 指導力の向上             | ・教員が自らの資質向上を図り、わかりやすい授業づくりを行うための教材研究や自己研鑽に努める。<br>・個々の生徒に応じた学習指導を心掛ける。<br>・ICT教育の充実を図ることで効率的授業を展開し、生徒ひとり一人と向き合う。                                    | ・教材研究の時間が足りないと思う。<br>・多様な生徒に応じた指導がなされていなかった。<br>・個別指導の時間がとれなかった。<br>・クロムブックの使用が教科によってはされてないところもあった。                                                                       | ・教員間の教材研究及び、期間を設けて研究授業を行う。<br>・教材研究を丁寧にしっかりと行う。<br>・担任と連携を取り生徒の把握に努める。<br>・ICT教育の充実のため、各教科で研修を行う。                                                              |
|        | 基礎学力の定着            | ・朝学習や宿題などを活用し、基礎学力の定着を図るように日々指導する。<br>・家庭学習の習慣を身につけるように促す。<br>・必要に応じて個別の学習指導や添削を行う。                                                                 | ・クラスによって朝自習が徹底されているところと、そうでないところがありすぎる。<br>・公立では朝自習がなくなっている。朝自習を考える時期ではないかと思う。<br>・朝自習でのクロムブックの使用を考えてみてはどうか。<br>・授業に集中させる環境作りができていない。                                     | ・提出物の徹底をさせる。<br>・授業担当者が自分の授業時間に責任を持つ。<br>・クロムブックを活用した宿題の工夫をする。<br>・放課後の個別学習を増やしていく。                                                                            |
| 生徒指導   | 基本的生活習慣の確立         | ・心を込めて挨拶のできる生徒を育成する。教師から先ず挨拶を行う<br>・校内外のルールを守り、服装・頭髮に気を配り、自分らしさを表現できる生徒の育成                                                                          | ・挨拶は生徒、教員間ではよくできていました。頭髮・服装に関しては特に女子のスカートが徹底した指導ができていなかった。全職員での取組ができるようになればと思います。                                                                                         | ・挨拶は教師から徹底して行えたらと思います。女子スカートに関しましては、粘り強く指導していくことが大事かと思われます。                                                                                                    |
|        | 命を尊び、心身共に健康な人材の育成  | ・交通ルールの遵守、交通モラルの確立を図る<br>・他者を理解し思いやるとともに、自分を高め充実した校内生活を送らせる<br>・生徒指導について、生徒の人権に配慮し、生徒の内面と向かい合いながら自分を見つめなおす機会を持たせる<br>・自己管理能力の育成（情報モラルの高揚、貴重品等の管理）   | ・特に情報モラルが気になることです。携帯使用について意識向上が課題かと思われます。<br>・いじめ事案に対して、外部の意見も取り入れた上で、組織として対応していく                                                                                         | ・防犯講話等で意識向上させることが大事だと思います。<br>・いじめ問題について、スクールカウンセラーや弁護士等、第三者委員の導入、いじめ対策委員会の見直しについて検討していく                                                                       |
|        | 自主的に行動できる意欲ある生徒の育成 | ・朝の清掃活動及び校内の美化に積極的に取り組み、施設・設備を大切に扱う心を育てる<br>・地域の清掃活動等を通して奉仕の心を育てる                                                                                   | ・美化活動におきましては、各部活動で取り組んでいただいていますので地域の方から評価を頂いています。全校生徒での取り組みができたらと思います。                                                                                                    | ・集会等で生徒に話をしていき、物を大事にすることなど心を育てる教育が必要かと思ます                                                                                                                      |
| 進路指導   | 進路に関する意識の向上        | ・LHRや総合的な学習の時間の活用だけでなく日々の授業においても進路意識を高める                                                                                                            | ・学年団と連携した取り組みが、さらに必要であると思う                                                                                                                                                | クラス単位での統一した指導も充実していく                                                                                                                                           |
|        | 進路情報の提供            | ・学年団と進路指導部の連携により生徒情報を共有し、就職・進学委員の活用により進路に関する情報をクラスに伝達する                                                                                             | ・生徒にはできたと思うが保護者に伝わっていない部分があったようである                                                                                                                                        | ・保護者に向けた情報提供をより強化する                                                                                                                                            |
|        | 進路相談の充実と環境整備       | ・進路指導室の機能と指導環境の整備を図り、生徒・保護者・教職員の相談に対応できる態勢を整える                                                                                                      | ・相談に来た生徒・保護者への対応はできていたと思う                                                                                                                                                 | ・保護者も含め、対応力をさらに強化する                                                                                                                                            |
| 特別活動   | ・学校行事の充実           | ・時代に即した形式で、生徒の良き思い出となるような行事を1つでも多く実施する                                                                                                              | ・生徒・教職員とも9割弱が高評価だった。開新祭が特に好評だったが、初の試みが多く、時間配分などに課題が残った。                                                                                                                   | ・開新祭は展示の充実を図り、生徒が時間を持て余すことがないよう工夫をする。また、一般公開がなかったためか、保護者の評価がやや低調だったので、来年度は改善したい。                                                                               |
|        | ・クラブ活動の充実          | ・感染予防に努めつつ、与えられた環境で活動を行う<br>・クラブ活動の推進を図る<br>・クラブ活動と学業の両立を図る                                                                                         | ・各クラブで感染防止策を講じつつ、限られた部員と時間で集中して練習に取り組むことができた。                                                                                                                             | ・クラブ加入率が毎年6割程度なので、紹介動画に工夫を凝らすなどして推進を図りたい。                                                                                                                      |
|        | ・生徒会活動の充実          | ・校内活動(ボランティア等)を充実させる<br>・各委員会の活性化を図る                                                                                                                | ・コンタクト容器などのリサイクル活動を中心に行った。委員会については一部しか活動できず、実感の湧かない生徒がいた。                                                                                                                 | ・活動の存在を知らない生徒へ積極的に呼びかけを行いたい。                                                                                                                                   |
| 安全健康管理 | ・健康教育の推進           | ・心身のバランスをとり、健康で衛生的な生活習慣の推進を図る                                                                                                                       | ・さらに心身の健康のバランスや生活習慣の改善についての啓もうが必要だと感じている                                                                                                                                  | ・生徒とのコミュニケーションを通して実態把握に努め、心身の健康への関心を高めるよう掲示板を利用して工夫する                                                                                                          |
|        | ・教育環境の整備           | ・学校内外の環境美かの推進と安全な教育環境整備に努め、事故・けがを防止する                                                                                                               | 特になし                                                                                                                                                                      | ・さらに安全・美化の推進に努める                                                                                                                                               |
|        | ・教育相談              | ・面談を通して、生徒の実態把握に取り組み、担任や養護教諭と連携を図る・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携し、生徒や保護者の悩みや相談に適切に対応する                                                                | ・生徒についての実態把握・共通理解に関しては、担任や保護者、その他と連携を図り、適切な対応ができた。                                                                                                                        | ・カウンセリング利用に関して、さらに保護者への周知を図り、必要とする生徒や保護者が受けやすい体制を作るように努める。                                                                                                     |